第1号様式(第5条関係)

中間前金払と部分払の選択に係る届出書

令和○○年○○月○○日

越谷市長 宛

所在地 ○○市○○町○丁目○番地 受注者 商号又は名称 株式会社○○建設 代表者氏名 代表取締役 ○○ ○ EIIF

下記の工事については、



記

工	事	名	街路築造工事(〇〇〇〇号線)
エ	事場	所	越谷市〇〇町〇丁目地内
工		期	令和○○年○○月○○日から令和○○年○○月○○日まで
契	約金	:額	金〇〇, 〇〇〇, 〇〇〇円
摘		要	

備考

- 1 中間前金払又は部分払のどちらか一方を選択すること。
- 2 契約締結後は、内容の変更はできない。
- 3 上記の部分払には、継続費等の2年以上にわたる契約に係る各会計年度における出来高部分に応じて当該年度末になされる部分払は含まない。

第2号様式(第7条関係)

認定請求書

令和○○年○○月○○日

越谷市長 宛

所在地 ○○市○○町○丁目○番地 受注者 商号又は名称 株式会社○○建設 代表者氏名 代表取締役 ○○ ○ [F]][F]

下記の工事について中間前金払の請求をしたいので、要件を具備していることを認定されたく請求します。

記

エ	TIPIT TIPIT	į.	名	街路築造工事(〇〇〇〇号線)
工	事	場	所	越谷市○○町○丁目地内
エ			期	令和〇〇年〇〇月〇〇日から令和〇〇年〇〇月〇〇日まで
契	約	金	額	金〇〇, 〇〇〇, 〇〇〇円
摘			要	
添	付	書	類	■ 工事履行報告書

第3号様式(第7条関係)

工事履行報告書

工 事 名	街路築造工事(○○	○○号線)	
工期	令和○○年○○月○	○○日~令和○○年○○	○月○○日
日 付	令和〇〇年11月2	20日(10月分)	
月 別	予定工程 % ()は工程変更後	実施工程 %	備 考
令和26年5月	0.0	0.0差(0.0)	
6 月	2. 3	0.8 差(-1.5)	
7 月	11.3	8. 2 差(-3.1)	
8月	27.6	32.5 差(4.9)	
9月	37.0	42.8 差(5.8)	
10月	5 5 . 8	66.9 差(11.1)	≥ 5 0 %
1 1 月	76.8	差()	
12月	98.2	差()	
令和27年1月	1 0 0. 0	差()	
		差()	
		差()	
		差()	
(記載欄)			



備考

- 1 報告は、月報を標準とする。
- 2 予定工程は、初回報告時に完成までの予定出来高累計を記入すること。
- 3 実施工程は、当該報告月までの出来高累計を記入すること。

第4号様式(第8条関係)

認定調書

越 〇 第 〇〇 号

株式会社〇〇建設 代表取締役 〇〇 〇〇 様

越谷市長 高橋 努 印

下記の工事についてその進捗を調査した結果、中間前金払をすることができる要件を具備していることを認定します。

記

工	事	名	街路築造工事(○○○○号線)
エ	事場	所	越谷市〇〇町〇丁目地内
工		期	令和○○年○○月○○日から令和○○年○○月○○日まで
契	約 金	額	金〇〇, 〇〇〇, 〇〇〇円
摘		要	

第5号様式(第9条関係)

中間前金払申請書

令和○○年○○月○○日

越谷市長 宛

所在地 〇〇市〇〇町〇丁目〇番地

受注者 商号又は名称 株式会社〇〇建設

代表取締役 〇〇 〇〇 日月 代表者氏名



令和○○年○○月○○日請負契約を締結した下記の工事について、中間 前払金の支払いを受けたいので、越谷市中間前金払取扱要綱第9条第1項 の規定により申請します。

記

工	事	名	街路築造工事(〇〇〇〇号線)
工	事場	所	越谷市〇〇町〇丁目地内
工		期	令和〇〇年〇〇月〇〇日から令和〇〇年〇〇月〇〇日まで
契	約 金	額	金〇〇, 〇〇〇, 〇〇〇円
中請	間前払求	金額	金〇〇, 〇〇〇, 〇〇〇円
添	付 書	類	■ 保証書(原本)及びその写し1部■ 市の指定する請求書